

学校づくりの制度的装置は 整ってきた

コリア国際学園は生徒数50名に満たない小さな学校です。「越境人」を建学の精神にして、「多文化共生」「人権と平和」「自由と創造」を教育理念にして、2008年4月、その産声を上げました。校舎もまだなかつたその時を記憶しているのは現高等部1年の皆さんです。

ちょうど2年前の2010年2月2日、私はこの学校に赴任しました。その後の挨拶の中で皆さんに「この学校を卒業したことを誇れるような学校を必ずつくると約束しました。皆さん、覚えていらっしゃいますか。そのうえで、皆で協力して、ふたつとない素晴らしい学校にしようと呼びかけたことを覚えていてます。

4年間の学校作りの成果を受けて、まず、昨年（2011年）4月に学校法人になることができました。理事会の皆さんに大変協力していただいた結果ですが、これは広く社会的にこの学校の存在価値を認められた、当然ながら、それに見合う社会的責任も担うことになったということです。12月には日本政府の就学支援金の対象校になり、日本の国から留学生も含めて高等部の全生徒が一定額の支援をうけることに



スペシャルトーク 校長 厳敞俊

生徒自身による制服論議を始める前に

校長から生徒の皆さんへの呼びかけ



現在、学園内で制服着用の可否を含めた日常の学校生活のルールづくりの論議が生徒間で進められています。これは単に制服問題に限らずKISの学校文化をどのように創っていくべきかを生徒自身の論議と決定に委ねるというものです。

こうした論議プロセスは、嚴校長が理事会に提案し承認されたことを受けて進められています。1月26日、嚴校長はこの論議を始める前に自身の学校ビジョンについて全生徒の前で熱っぽく語りかけました。今後のKISの方向性を理解していただける一助となると考え、全文を掲載いたします。

づくりに向けた制度的装置は整つてきたといえるでしょう。外堀はようやく埋まつたということですね。これからは本丸を目指して、学校の内実をいかにして充実化していくかが課題になります。

私は近い将来、KISを300名の学校にしたいと希望しています。300名規模というのは、1学年に定員25名のクラスが2つずつあるということです。こうなると、財政的にも余裕が出てきます。だからもつともつといろいろな教育プログラムの提供ができるようになる、生徒間の活動はもつともっと活発になる、それでいて、全生徒みんなの顔と名前がわかる家族的な学校に変わりがないというメリットがあります。

第一に、KISの社会的信頼度が増していく中で、去年1年間に新入生、転入生合わせて23名が新たにKISのメンバーになりました。昨年卒業した第1期生が9名、現高等部3年生が3名、高等部2年生が6名であることを考えると、23名はKISにとってとても大きい数字です。来年度（2012年度）の新入生はまだわかりませんが、生徒総数は間違いなく70名を越えるでしょう。途中転入生までを考えると2012年度にKISのメンバーになる生徒はもつともっと増えうるだろうと思います。

つまり、来年2013年度にはKISは100名を越える生徒が学ぶ学校になります。2014年度には150名近くになるでしょう。そうなると、現校舎だけでは狭くなるので、もう一棟、校舎を建てなければなりません。

多国籍・多文化の生徒300名が集う学校にしたい

中国や東南アジア、あるいはイスラムの国々など、もつともつといろいろな国の生徒に入つてもう必要があります。考え方や文化が違う多様な生徒がこのキャンパスで一緒に学びながら、民主主義と人権、平和が守られるアジアと一緒に作つていく、そういう人育つののです。本当に素晴らしい夢ではありませんか。そうなつてはじめて、この日本にまたとない学校になるし、一人ひとりは「越境人」になれるでしょう。そのような学校づくりに力を合せてほしい。



KISの主人公は生徒自身だ

通項を探し出せる、そうした校風の確立です。

そして話し合いを重ねて、皆で決めたことについては何が何でも守る、守らなかつたときは言い訳はしないで潔く認める、それが皆を尊重する態度であり、自分も尊重してもらえる態度になります。その上で、もしもそれがどうしても納得いかない、あるいは、どうしても守れそうにもないきまりであれば、皆を説得する、それだけの理論武装をする。

このような態度は、学校づくりだけではなく、皆さんが一人前の社会人として今後人生を生きていく上で、必ずして今後人生を生きていく上で、必ず



身につけていかなければならぬものなのです。風通しのいい学校、一言でいえば、皆が幸せな学校をつくりたい。私は一旦KISのメンバーになった生徒は、一人も失いたくないです。皆がこの学校で幸せな生活を送り、無事「越境人」のパワポートを持つて卒業してください。仲間を温かく守りましょう。支えましょう。

制服について真剣な論議を

これから皆さんには制服をどうするかについて真剣な議論をお願いしたいと思います。制服と私服。それ長所と短所があります。制服にこだわる学校もあれば、制服のない学校もあります。両方を認める学校もあります。制服の学校は一般的に集団志向の学校づくりをしています。私服を認める学校は個人志向の学校づくりですね。さあ、どちらにする?

まず、誰が決める?校長が決めますか。先生たちが決めますか。いや、それは皆さんです。制服であれ、私服であれ、それを着る人は皆さんだから、皆さんで十分議論して、それこそ自主的にきめてほしいのです。いつまで決

か。義務ですね。皆さんには遅刻しているという自由は与えられていません。「試験勉強をちゃんとしなさい」と言われますが、こちらはどうですか。こちらは試験勉強をちゃんとしなくともいい(?)ので、つまり、ちゃんととするかしないか、皆さんに任されているから「ちゃんとします」と選択した場合のみ責任が起ります。

これは非常に例外的なお話になりますが、学校によってはこれが違う場合もあります。ある学校では「遅刻をする」「授業に入らない」ということを生徒の権利として認めるところもあります。そのような「生徒天国」のような学校を知っています。逆に、夜遅

くまで生徒を帰宅させないで、嫌がる生徒も含めて受験勉強をさせる学校もあります。こちらはまったく自由や選択権がない場合ですね。

KISではどうですか。「遅刻をしてはいけません」「授業をさぼってもいけません」「授業中は授業に集中する」。これらは学校が決めた、皆さんに選択権はない。だから皆さんにとって義務なのです。遅刻やさぼりが重なると、警告が入るでしょう。

議論を嫌がる生徒もいるかもしれません。しかし、制服の論議で、ぜひ皆さんに学んでもらいたいことは、制服か私服かというそのよりも、自分を主張する、人を納得させる、人の声をちゃんと聞く、何とかして共通項を見出すといったプロセスを大事にする、大事にしなければならない、どうすれば皆が幸せでありつづけるか、その作法をしっかりと学んでほしいのです。

せん。しかし、それは「越境人」としての態度とは言えないのではないか。自分の考えを無理でも人に強いるか(わがまま)、他人の考えを無視するか(奴隸的)のどちらかになるのですね。

この制服の論議で、ぜひ皆さんに学んでもらいたいことは、制服か私服かというそのよりも、自分を主張する、人を納得させる、人の声をちゃんと聞く、何とかして共通項を見出すといつたプロセスを大事にする、大事にしなければならない、どうすれば皆が幸せでありつづけるか、その作法をしっかりと学んでほしいのです。

議論を嫌がる生徒もいるかもしれません。しかし、それは「越境人」としての態度とは言えないのではないか。自分の考え方を無理でも人に強いるか(わがまま)、他人の考え方を無視するか(奴隸的)のどちらかになるのですね。

自由と責任を考える

「自由」と「責任」について若干、お話しします。その前に「義務」についてお話しします。義務は英語でdutyといいます。dutyは責任と翻訳されるときもありますが、義務のほうが正しい翻訳になるでしょう。

義務は、その人が受け入れようが受けまいが関係なく、ある集団の一員



だという理由で果たさなければならぬことをいいます。たとえば、働く人には納税の義務があります。「納税は嫌だ」「いつそれを私が認めた?」と

いうことで、納税を拒否することはできませんね。こういうものが義務というものです。

責任は英語で、responsibilityまたはaccountabilityといいます。こちらは求めに応じて、受け入れるか、受け入れないかを自由に選択して、自ら引き受けた場合のみ生じるもので、責任が生じるために、前提として自由による選択が必要です。たとえば、学校で「遅刻はしてはなりません」と言われば、「自由」は「責任」ではないのです。

まずは制服問題をテーマに話し合ってください。それから、どんどん次のテーマに移ってください。髪とか化粧とかを議論してもいいじゃないですか。

「学校への要求」として、施設改善や授業改善などを求めてきてもいいです。皆さんにとって、幸せになるために必要な議論してください。2012年はユネスコスクールでは勉強も自分で主導して、皆と協力するものです。個的な不満、不平ではなく生徒会の決定ということになれば学校もそれに従います。

です。役員が意見をまとめたりすることはあるても、あくまで生徒会のためには奉仕するだけであり、生徒会そのものは皆さん全員のことなのです。

まずは制服問題をテーマに話し合ってください。それから、どんどん次のテーマに移ってください。髪とか化粧とかを議論してもいいじゃないですか。

「学校への要求」として、施設改善や授業改善などを求めてきてもいいです。皆さんにとって、幸せになるために必要な議論してください。2012年はユネスコスクールでは勉強も自分で主導して、皆と協力するものです。個的な不満、不平ではなく生徒会の決定ということになれば学校もそれに従います。

部分をなるべく大きくしたい、そのような学校です。つまり、皆さんを大人に近い存在として見るということです。大人は、日々選択の連続です。する自由もしない自由もあります。ただし、その自由な選択によってついてくる結果については、自分で責任を引き受けなければなりません。また責任を問われます。もちろん、保護などは基本的についています。

2012年度の「学校教育計画」の「めざす学生像」を思い出してくださいます。第一に自主的な人、第二に共に生きる人、第三に越境する人、です。この三つがそろえれば、人は幸せになれます。人の上にも下にも立たず、自主自立する。互いを尊重し理解しようとする。差異を超えてつなぐ人になる。これが幸せになる、人を幸せにする道です。そのような学校を皆でつくりたい。

学校生活のルールづくりは

生徒に委ねられている

しかし、制服をどうするか。髪形をどうするか。化粧をするかどうか、といった日常の学校生活に関するルールは、みんな皆さんの決定に任されていきます。「人を殴つてもいい」など、常識的にとても認められないこと以外は、生徒会で論議すればいいのです。学校の規定によると、生徒会の決定を尊重しなければならないことになっています。どうしても無理な決定の場合、学校と協議することになりますが、それでも特に高等部生徒会の決定について、先生たちも従わなければなりません。ちなみに、ここで生徒会というのは、その役員を指すものではありません。生徒会は皆さん全員で構成されるもの

生徒を大人に近い存在として見る

生徒を大人に近い存在として見る

中等部1年から高等部3年までの6年間は、もはや子どもであります。

しかし、いまだ大人でもないという微妙な時期です。この時期に人間として大きく成長しなければなりません。この渦中にいる皆さんをどう見るか。子どもに近い存在と見るか、大人に近い

存在と見るか、ですね。KISは義務の部分となるべく少なくして、責任の

Profile

オム・チャンジュン●1962年、韓国金堤市に生まれる。ソウル育ち。韓国外国语大学日本語科、同アジア地域研究科、国際関係研究科修了。1992年、文部省の国費留学生として立命館大学に留学。同法学研究科博士後期課程満期退学。同国際関係学部常勤講師、同コリニア研究センター研究委員を経て、2010年2月、KISに赴任。現在、在日大韓基督教会京都教會長老。

さくらファミリークリニック

小児科・耳鼻咽喉科・内科



院長 朴繁京

<http://www.sakuraf.com/>



一心法律事務所

弁護士 林範夫(イムボンブ)

『一心』の名前は、韓国語のハンマウム（心を合わせて）という単語に由来しており、事務所スタッフ全員が皆様と心を一つに合わせて、誠実かつ、良質なリーガルサービスを提供したいという思いを込めて命名しました。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-1-3 北浜清友会館ビル2階
TEL: 06-6221-3333 FAX: 06-6221-3334
<http://www.law-lim.com> isshin@law-lim.com



幼稚園・保育園の園舎設計、老人福祉施設、プール、ホテル等の建築設計



株式会社 藤田建築設計事務所

FUJITA ARCHITECT AND ENGINEERING FIRM

大阪本社: 〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国1丁目27-1
TEL (代) (06) 6391-0155 FAX (06) 6391-7733

(特)コリア教育支援ネットワークはコリア国際学園を応援します!!

未来へ羽ばたく在日コリアンの子供たちに夢と希望を与える教育事業を応援しています

特定非営利活動法人 コリア教育支援ネットワーク 理事長 李康烈

〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田804-3
TEL/FAX 086-456-8568

**Special
Amusement
PLANNING**
スタッフ募集・委細面談

在日韓国商工会議所 副会長
東京韓国商工会議所 副会長

民団中央本部 元副団長
東京王仁ライオンズクラブ 元会長
東京慶尚南道道民会 常任理事
在日コリア協議会 副会長
在日未来志向ネットワーク 副会長
東京ワンコリアフェスティバル 事務局長

株式会社 エスエーブランニング

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目5番12号 日本橋MMビル8階
TEL 03(6214)1111 FAX 03(6214)1600

代表取締役社長 金淳次

ARENA

<http://www.arena-world.co.jp/>

株式会社 三慶商事

代表取締役社長 趙顯洙
〒339-0008 埼玉県さいたま市岩槻区表慈恩寺1497
TEL.048-794-1266 FAX.048-793-3232

HOG
High Organic Growing Group

株式会社 HOG

<http://www.hog.co.jp/>

従業員募集!

会社とともに、仲間とともに、地域とともに、育って欲しい。
それが、私たちの願いです。<詳しい募集要項はホームページをご覧ください>

代表取締役社長 安田庸秀

〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町2丁目9-3 ガレリア大手前ビル11階 TEL.06-6809-7773

有限会社エクスト

〒167 0031
東京都杉並区本天沼3丁目6番2号

株式会社 青山

代表取締役 李英哲

〒653-0039
神戸市長田区日吉町4丁目3-9 AOYAMAビル4F
TEL 078-691-6555 FAX 078-691-2333
E-Mail: dutetsu@skyblue.ocn.ne.jp

未来を担う子ども達に、温もりの伝わる進学指導を！

国や地域の垣根を越えて、人として喜びも痛みも分かち合える
パリアフリーの共生社会。きっと私たちの英知と努力で実現できるはずです。
開成教育グループは、これから世界に羽ばたく可能性豊かな子ども達を全力で応援します。

開成教育グループ 株式会社 成学社 JASDAQ
証券コード2179

- 中学受験 クラス指導：開成ベガ Super Vega
- 高校受験 クラス指導：開成教育セミナー
- 大学受験 衛星予備校：代ゼミサテライン予備校
- 個別指導：フリーステップ/アイナック
- 中・高・大学受験 クラス指導：京大セミナー
- 中・高・大学受験 クラス指導：エール進学教室
- ハイグレード個人指導：Sophia

近畿圏・首都圏に全179教室を展開。塾生総数20,000名。
開成教育セミナー

0120-04-1232 0120-59-1060

拡がる開成の教育ネットワーク

学校法人 瓜生山学園
京都造形芸術大学

606 8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116
Telephone 0120 591 200
E-mail nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp

京都造形芸術大学
<http://www.kyoto-art.ac.jp/>

CREATE SUPPORT

AMUSEMENT GAME MANAGEMENT

株式会社エイジエム

〒651-0031 神戸市中央区東町116番地 神戸パークサイドビル7F
TEL 078-325-0466 FAX 078(393)0830

Gテクノ株式会社

防護柵施工・発売、仮設防護柵レンタル、脱着式SP基礎、クラックカットシール工法、
AH-SR-4050SS、リーフキャップ、エステップ、プリンカーライト、
ビームポスト、セキュリティーライト、エコ・クールサンド

代表取締役 都築 幹尚

本 社：〒440-0101 豊川市宿町佐平山48番地 <http://www.g-techno.jp/>
TEL (0533) 78-2231 FAX (0533) 78-3169

LAXZA GROUP

代表 高橋 隆造
有限会社 マックスデータ
〒759-0203 宇部市中野開作字六割447
TEL:0836-41-3265 FAX:0836-44-3200

有限会社 リーズ
〒755-0091 宇部市大字上宇部2842-30
TEL:0836-29-0138 FAX:0836-35-2272
E-mail: laxza@mbs.sphere.ne.jp

パチンコホール営業診断から営業指導まで一貫したコンサルタント業務
株式会社ヌーベル

代 表 趙 鍾 日
代 表 取 締 役 柳 泰 樹
チーフコンサルタント 香 坂 性 知
〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-2
愛宕ビューアパートメント1605号
TEL: 03-6402-5581 FAX:03-6402-5582
E-mail : nouvel2@aol.jp

日比谷パートナーズ法律事務所

所長 弁護士 李 宇海 行政書士・
弁護士 坂井 大輔 社会保険労務士 川田知直
弁護士 小林 徹 弁護士 崔 宗樹
弁護士 黒瀬 拓馬 弁護士 増田 直毅
弁護士 吳 奎盛 弁護士 水谷 繁幸

〒105-0004 東京都港区新橋1-18-21 第一日比谷ビル8階
TEL 03-3504-2300 FAX 03-3504-2400

株式会社シード

★調剤薬局事業部
〒533-0032 大阪市東淀川区淡路2-4-6
TEL: 06-6325-3501 FAX: 06-4809-5318

★介護事業部
〒533-0032 大阪市東淀川区淡路3-3-21
TEL: 06-6990-5211 FAX: 06-6990-5221

パチンコ&スロット
ネバーランド

八戸・南類家店 沼館店

〒650-0031
兵庫県神戸市中央区東町116 神戸パークサイドビル7F
TEL 078-393-3056



〒651-0094 神戸市中央区琴ノ緒町5丁目6-1 <http://www.hr-corp.jp/>
TEL 078-265-1120 / FAX 078-265-1121



株式会社 アスコ ホールディングス

〒651-0094 神戸市中央区琴ノ緒町5丁目6-1 <http://www.asco-holdings.co.jp>
TEL 078-265-1117 / FAX 078-265-1116

人が集まるところにアピック。“魅了する夢遊空間”を演出します。



新たな楽しさへの、「遊」シリューション。

株式会社 アストリーツー コーポレーション

〒651-0094 神戸市中央区琴ノ緒町5丁目6-1 TEL 078-265-2117 FAX 078-265-2118

SHABOW営業代理店募集のお知らせ

初期投資30,000円で始められる! 「ストック型ビジネス」。

遺影写真が作られる枚数は毎年100万枚を超え、今後も高齢化に伴ってますます需要が拡大していきます。
そんな中で、葬祭事業者に対し「短納期」「低コスト」「高品質」の写真加工ツールを提供する
ウェブサイト「SHABOW」へ無料会員登録させ、利用促進していただく営業代理店を募集しています。



〈SHABOW営業代理店制度のメリット〉

継続的な収益

収益は積み上げ式のため、
継続的にその収益を期待していただけます。

低資金で開業

※契約金・保証金・権利金等は一切不要。

初期投資の30,000円で
パンフレットやサンプル、営業ツールなどの一式がそろいます。

登録が簡単

営業先(葬祭事業者)が明確でお客様にホームページに登録していただき、注文をいただけます。

安心のサポート体制

充実した研修はもちろん同行営業などで成約率の向上が見込めます。

Find your innovation!

大阪会場(参加費無料)

●日 時:7/15(金)14:00~16:00

〈会場〉アスコテクニカ株式会社(大阪市西区江戸堀1-15-20
丸大肥後橋ビル8階)

東京会場(参加費無料)

●日 時:6/28(火)14:00~16:00

〈会場〉コネクト渋谷Room A(東京都渋谷区渋谷3-6-2 エクラート渋谷ビル5階)

●日 時:7/26(火)14:00~16:00

〈会場〉コネクト新宿Room B(東京都新宿区西新宿7-2-5 フジビル7階)

〈お申込み方法〉

■電話での
お申込みはこちら



FreeDial

0120-776-733

(担当者:北野)

■WEBからの
お申込みはこちら



アスコテクニカ
<http://www.ascotechnica.co.jp>

検索

お問い合わせ先/アスコテクニカ株式会社 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-15-20 丸大肥後橋ビル8階 TEL:06-4803-1583 FAX:06-4803-1585 <http://www.ascotechnica.co.jp>

SHABOW ONLINE ORDER SYSTEM 東日本大震災被災者支援プロジェクト実施中。